

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義	
科 目 名	神経内科学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部2年	学期及び曜時限	後期	教室名	902教室	
担 当 教 員	山田 一貫					
実務経験と その関連資格	理学療法士として大阪回生病院・みどりヶ丘病院に勤務。 急性期・回復期・訪問・外来リハビリテーションに従事。 認定理学療法士(脳卒中)、介護支援専門員(ケアマネ)、学術修士取得。 神経系学術発表多数。特にパーキンソン病関連の発表多数。					
《授業科目における学習内容》						
脳・神経に起因する解剖・疾患等を概説し、各疾患の特徴を説明する。						
《成績評価の方法と基準》						
定期テスト80%、小テスト20%の配分で成績評価を行う。小テストは各回合算し平均点を前半10点分、後半10点分として算出。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
病気がみえる 脳・神経 Vol.7 メディックメディア 2019.03						
《授業外における学習方法》						
学習範囲が広いため毎回の復習を推奨する。						
《履修に当たっての留意点》						
まだなじみの無い疾患が多いため、解剖等の復習をしながら、臨床実習および国家試験勉強に役立つように進めていく。						
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容		
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	脳血管障害の近年のリハビリテーションについて理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テスト を行います。その範囲の復習を推 奨します。		
	各コマに おける 授業予定	脳血管障害の近年のリハビリテーション				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	脳静脈・髄液循環について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テスト を行います。その範囲の復習を推 奨します。		
	各コマに おける 授業予定	脳静脈・髄液循環				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	運動・感覚・自律神経の概要について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テスト を行います。その範囲の復習を推 奨します。		
	各コマに おける 授業予定	運動・感覚・自律神経の概要				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	運動・感覚・自律神経について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テスト を行います。その範囲の復習を推 奨します。		
	各コマに おける 授業予定	運動・感覚・自律神経				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	運動・感覚・自律神経について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テスト を行います。その範囲の復習を推 奨します。		
	各コマに おける 授業予定	運動・感覚・自律神経				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	脳神経について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	脳神経		
第7回	授業を通じての到達目標	脊髄とその障害について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	脊髄とその障害		
第8回	授業を通じての到達目標	末梢神経とその障害について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	末梢神経とその障害		
第9回	授業を通じての到達目標	脱髄性疾患について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	脱髄性疾患		
第10回	授業を通じての到達目標	神経変性疾患について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	神経変性疾患 (PD, ALS, SCD)		
第11回	授業を通じての到達目標	神経変性疾患について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	神経変性疾患 (PD, ALS, SCD)		
第12回	授業を通じての到達目標	筋疾患について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	筋疾患		
第13回	授業を通じての到達目標	認知症について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	認知症		
第14回	授業を通じての到達目標	でんかんについて理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	てんかん		
第15回	授業を通じての到達目標	神経内科学Ⅱの内容について理解することができる。	プロジェクター マイク 教科書	毎回授業内で個人学習、小テストを行います。その範囲の復習を推奨します。
	各コマにおける授業予定	まとめ / 復習		